

ジャーナリズム公開講座

第5期第11回 1月25日(木) 18:30

渡瀬 裕哉

パシフィック・アライアンス総研所長
早稲田大学公共政策研究所招聘研究員



2018年・日米のメディアが語らない トランプ政権の本質

【講師略歴】早稲田大学公共経営研究科修了。トランプ大統領当選を世論調査・現地調査などを通じて的中させ、日系・外資系ファンド30社以上にトランプ政権の動向に関する分析を提供する国際情勢アナリストとして活躍。ワシントンD.C.で開催される完全非公開・招待制の全米共和党保守派の会合である水曜会出席者であり、テキサス州ダラスで行われた数万人規模の保守派集会 FREEPAC への日本人唯一の来賓者。著書『トランプの黒幕 共和党保守派の正体』(祥伝社)は、Amazon カテゴリー「アメリカ」1位を獲得。テレビ朝日「ワイド!スクランブル」、雑誌『プレジデント』『ダイヤモンド』などでも分析を披露している。

会場 静岡県男女共同参画センターあざれあ

2階大会議室 静岡市駿河区馬淵1-17-1 静岡駅西徒歩9分
駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

18:30~20:30 (18:15開場)

入場無料、申込み順先着80名 どなたでも参加いただけます。

第5期（2017年度）静岡県立大学ジャーナリズム公開講座

- 第1回 4月28日（金）常岡浩介 ジャーナリスト、『イスラム国とは何か』著者
「シリア、ロシア情勢等の報道にみる日本のジャーナリズムのレベル」
- 第2回 5月25日（木）新藤健一 フォトジャーナリスト「戦争写真とメディア」
- 第3回 6月29日（木）織田邦男 元航空自衛隊空将
「東シナ海の平和を守るため必要なこと——今、東シナ海で何が起きているのか」
- 第4回 7月20日（木）鈴木美穂 毎日新聞記者「普天間基地移設、日米両政府の本音はどこ？」
- 第5回 8月3日（木）小川和久 軍事アナリスト、静岡県立大学特任教授
「トランプ時代の国際情勢と日本の安全保障——米朝チキンゲームの中間総括」
- 第6回 8月31日（木）川瀬勝 英語通訳者「国際報道——会議通訳者の視点から」
- 第7回 9月28日（木）李森（リー・ミャオ）フェニックステレビ東京支局長
「中華圏に日本のニュースを伝えるということ」
- 第8回 10月26日（木）佐々木良昭 イスラム圏研究者、経団連ビジティング・アナリスト
「イスラム圏のニュースの見方」
- 第9回 11月30日（木）今井一 ジャーナリスト、国民投票・住民投票の専門家
「現実性が高まる〈9条改正・国民投票〉——何が主権者に問われるべきか」
- 第10回 12月21日（木）楊井人文 弁護士、日本報道検証機構代表理事
「ファクトチェック・ジャーナリズムとは何か」
- 第11回 1月25日（木）渡瀬裕哉
パシフィック・アライアンス総研所長、早稲田大学公共政策研究所招聘研究員
「2018年・日米のメディアが語らないトランプ政権の本質」
- 第12回 2月22日（木）花田紀凱 『月刊 Hanada』編集長、『週刊文春』元編集長
会場：静岡県教育会館大会議室
- 第13回 3月29日（木）元木昌彦 『週刊現代』元編集長
会場：静岡県教育会館大会議室

（敬称略）

静岡県立大学ジャーナリズム公開講座 受講申込書			
氏名	フリガナ		
	様		
住所	〒		
電話番号		職業	
E-mail / FAX		年齢	歳

お申込先はFAX:054-245-5603またはnishi@u-shizuoka-ken.ac.jp
電話:054-245-5600 前日までにお申込みできない場合、当日に受付で申込書にご記入ください。